

・平成 24 年度放射線健康リスク管理のための研修会

教職員のための応用研修 第 3 回

| | |
|------|--|
| 実施日時 | 平成 24 年 11 月 26 日(月)9:30～16:00 |
| 実施場所 | いわき市健康・福祉プラザ「いわきゆったり館」 ボランティア研修室 |
| 共催 | 福島県教育委員会 |
| 対象者 | 原則として、「平成 24 年度放射線健康リスク管理のための研修会【基礎研修】」又は「平成 23 年度放射線健康リスク管理のための研修会」受講者のうち、下記のいずれかに該当する者。(所属長が上記研修会受講者と同等であると判断した者を含む) <ul style="list-style-type: none"> ・ 福島県の市町村教育委員会担当者(市町村立幼稚園・学校の教員も可とする。各教育委員会2名以内(参加を希望する場合)) ・ 福島県県教育庁関係課担当者、県教育事務所担当者、県教育センター担当者、県養護教育センター担当者(各所属 2 名以内(参加を希望する場合)) ・ 福島県の国立、私立、県立の幼・小・中・高・特別支援学校の教員(放射線の健康影響に関する情報提供・発信に携わっている者(校長・園長・教頭等管理職も含む)、各校 1 名以内(参加を希望する場合)) |
| 参加者数 | 14 名 |

演習 1 では、班ごとに、放射線の健康影響に関する問い合わせの現状と課題について意見交換を行った。次に、松井史郎先生(福島県立医科大学)から、放射線の健康影響についてのリスクコミュニケーションをご講話いただいた。その後、課題解決案の模索を目的とした演習を行った。教育現場におけるリスクコミュニケーションの課題として、食の安全(内部被ばくの影響)、学校の除染の遅れ、低学年の子供に対する放射線教育、栽培活動や屋外活動などへの不安があげられた。

解決に向けて、学校の放射線量測定を通じて保護者との信頼関係を構築する、栽培物の測定と線量を下げる工夫などが検討された。



研修プログラム

| 時刻 | 実施内容 |
|-------------|--|
| 9:30～9:40 | 開会挨拶 |
| 9:40～10:40 | 【演習1】「放射線の健康影響等に関する問い合わせの現状と課題」 公立大学法人福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 松井 史郎 先生 |
| 10:50～12:00 | 【講話】「放射線の健康影響についてのリスクコミュニケーション」 公立大学法人福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 松井 史郎 先生 |
| 12:00～13:00 | 昼 食 |
| 13:00～14:10 | 【演習2】「課題解決案の模索Ⅰ」 公立大学法人福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 松井 史郎 先生 福島県保健福祉部健康管理調査室 |
| 14:20～16:00 | 【演習3】「課題解決案の模索Ⅱ」 助言者: 演習2に同じ |
| 16:00 | 閉 会 |